

新庁舎整備基本計画における議会機能に関する意見

新庁舎の基本計画を取りまとめるにあたり、品川区議会では議会機能に関する意見を集約するため、議会改革推進会議において、令和3年11月10日、12月17日、12月27日、令和4年1月20日および2月2日の計5回の会議を開催し、意見の取りまとめを行いました。意見の取りまとめにあたっては、下記の項目ごとに議論し、内容を整理しております。

つきましては、今後の新庁舎の基本計画の策定に際し、本意見を活かしていただくよう求めます。

記

1 議会機能の配置について

- (1) 議会機能は、中層階へ配置することを求める意見もあったが、行政サービスを利用する区民の利便性、行政エリアとの位置関係やコスト等を総合的に勘案し、独立性を確保でき、大空間となる議場を計画しやすい上層階への配置とする。
- (2) 議会機能は、可能な限り同一フロアで形成する。
- (3) 施設として、行政機能と議会機能を区分した配置とする一方で、行政各部門と速やかな連携が取れる配置とする。
- (4) 来庁者に分かりやすい配置構成、動線計画とする。
- (5) 議会の内装は、木材やガラスを多用するなど、温かく明るい色調とする。

2 議会機能の充実について

(1) 本会議場

- ① 多様な人々の利用を想定し、ユニバーサルデザインを採用した議場とする。
- ② 自然光や外気が入る明るい議場とする。
- ③ 議事運営の円滑化のために電子採決システムの導入を検討する。

(2) 傍聴席

- ① 多様な人々の利用を想定し、ユニバーサルデザインを採用した傍聴席とする。
- ② 幼い子ども連れの方に対応できるよう、防音性の高いブースを設ける。
- ③ 傍聴席は必要十分な座席数を確保する。
- ④ 傍聴席までの動線はバリアフリーに対応したものとする。
- ⑤ 車いす用の傍聴スペースを確保する。
- ⑥ 廊下からも議場を望むことができるような設えを検討する。

(3) 委員会室

- ① 現状の5つの部屋数以上の確保を基本とする。
- ② 防音性を確保し、可動間仕切り等で部屋の広さや数を変えられるものとする。
- ③ 十分な傍聴スペースを確保する。
- ④ 委員会の様子を、映像を通して傍聴できるようにする。
- ⑤ 災害時のために、特別委員会用の部屋はオンライン会議等が可能な機能を設える。

(4) 会派控室・議員応接室

- ① 会派控室は人数の変更に伴う柔軟な運用ができるように設える。
- ② 議員応接室は少人数対応のものとし、数を現状より増やす。
- ③ 議員応接室は来客人数に合わせて利用できるよう、多様な規模の部屋を設置する。
- ④ 会派控室・議員応接室共に防音性を確保し、セキュリティに配慮したものとする。
- ⑤ 議員応接室は窓のある明るく開放的な部屋とする。

(5) 正副議長室

- ① 正副議長の職責を果たすため、それぞれの専用室設置を検討する。
- ② 議長応接室を設け、災害時に議会の対策本部として機能できるように設える。

(6) 議会図書室

- ① 区民も利用しやすい位置・設えとする。
- ② パーティションで仕切られた閲覧場所を確保する。
- ③ 閲覧スペース、PCによる蔵書検索機能などを確保する。

(7) 議会事務室

- ① 議会諸室の効率的な管理およびセキュリティ確保に配慮した配置とする。
- ② 事務局職員のための休憩室を設ける。
- ③ 話し合いや打合せのできる独立した部屋を確保する。

(8) その他諸室

- ① 多目的トイレを含め、十分な数のトイレの設置を計画する。
- ② 廊下からでも議場や委員会室内での審議の様子を望めるよう、壁面にガラスを設置するなど、開かれた区議会を計画する。
- ③ 傍聴や面談の来訪者が待つことのできる場所を確保する。

(9) ユニバーサルデザイン

- ① 多様な人々の利用を想定し、ユニバーサルデザインを採用した議会機能とする。
- ② 多目的トイレを含め、十分な数のトイレの設置を計画する。

(10) 災害対策

- ① 地震や風水害、感染症などの災害時でも議会機能が維持できる環境を整える。
- ② 議会フロアにも防災備蓄スペースの確保を検討する。
- ③ 災害時に使用できる非常電源を確保する。

(11) ICT 環境

- ① 議会フロアに Wi-Fi 環境を整える。
- ② 議会報告会などを安定した環境で行うことができる ICT 環境を整える。

(12) セキュリティ

- ① 土日・祝日や夜間閉庁時においても、セキュリティに配慮した上で、独立して議会諸室へアクセスができる計画とする。
- ② 区民が気軽に傍聴や相談などができる環境を整えつつ、十分なセキュリティを確保する。

3 区民に開かれた議会の整備について

- (1) 議場等の貸出しについては、議長の許可に基づく現議会の運用方法を基本とし、議会運営に配慮した上で、運用の中において可能な範囲で多目的利用を検討する。また、それに伴う整備も検討する。
- (2) 木材等を積極的に使用し、環境啓発を行える議会とする。
- (3) 傍聴や面談の来訪者が待つことのできる場所を確保する。

4 その他

- (1) SDGs 達成となる議会機能、電源の一部または全部の再生エネルギーの使用等を検討する。
- (2) 身近で開かれた区議会となるような議会機能を計画する。
- (3) ペーパーレスの取組みを推進する。

【議会改革推進会議 名簿】

	氏名	会派
座長	石田 秀男	品川区議会自民党
副座長	大沢 真一	自民・無所属・子ども未来
	渡辺 裕一	品川区議会自民党
	芹澤 裕次郎	品川区議会自民党
	若林 ひろき	品川区議会公明党
	あくつ 広王	品川区議会公明党
	高橋 伸明	自民・無所属・子ども未来
	鈴木 ひろ子	日本共産党品川区議団
	中塚 亮	日本共産党品川区議団
	吉田 ゆみこ	品川・生活者ネットワーク
	大倉 たかひろ	しながわ無所属クラブ

【議会改革推進会議 開催記録】

開催日	会議の内容
令和3年11月10日(水)	・新庁舎整備基本計画(議会機能)の検討について
令和3年12月17日(金)	・議会意見の取りまとめについて
令和3年12月27日(月)	
令和4年1月20日(木)	
令和4年2月2日(水)	